

Vision 2030 heralds new transformation phase

2016.04.25

(ビジョン2030は、新しい変革の側面を予告している。)

National Transformation Plan (NTP 国家変革計画)は、サウジアラビアのアラムコ(世界最大の石油会社)の株の5パーセントを公開した後2兆ドルの価値に相当する世界最大の政府系投資ファンドを確立しようと言うものです



ムハンマド王子は、皇太子になった。

サウジ改革 副皇太子が主導

30歳、経済・国防を統括

【カイロ＝本間圭一】サウジアラビア政府が25日発表した経済政策「ビジョン2030」の策定を主導したのは、サルマン国王(80)の息子、ムハンマド副皇太子(30)の写真、APだ。石油依存の脱却が叫ばれる中、異例の若さで経済・国防を統括する権力を手にした副皇太子の「改革」は、今後も国際情勢に影響を与えそうだ。

副皇太子は25日、今回の政策に触れ、「王国をさらに偉大な国家にすることが可能だ」と述べた。副皇太子は自らを「現代の指導者」と呼んでおり、改革の必要性を訴えた。

背景にあるのは、石油依存体質を変革しようとする国内の機運だ。サウジは巨大な石油収入を国民に分配する手法で長く王制を維持してきたが、将来的に人口増が予測され、仮に原油価格が持ち直しても、歳入不足の悪化は不可避免と言われる。財政赤字が深刻化すれば、外交に振り向ける余力がなくなる。周辺国への影響力の低下にもつながるとの危機感が出ていた。

昨年就任したサルマン国王が、国内有数の大学を優秀な成績で卒業し、軍事や経済に詳しい副皇太子を国防相と経済開発評議会議長に任命したのは、大胆な改革が必要との認識があったためだ。

既に変化の兆候はみられる。副皇太子は昨年末、イスラム諸国34か国による「対テロ連合」の結成を発表し、シリア内戦などに介入するイランに対抗した。また、昨年3月以降、イエメン内戦にも介入した。

リヤドの外交筋は「経済改革を断行し、積極的に外交・軍事力を使用する面が強まるだろう」とみる。オバマ米大統領が4月のサウジ訪問の際、副皇太子と歓談したのも、その影響力を重視したためだ。

ただ、サウジの王制は、王族の異なる家々に主要ポストを分配し、バランスを維持してきた。副皇太子への権力集中は、ほかの王族の反発を招きかねない。

サンバ金融グループの副総支配人のジェームズ・リーヴ

Al-Eqtisadiah
オックスフォード大学

ルイーズ・マーシュ
インターナショナル・グループ
の取締役会副委員長

コリン・リン教授
ケンブリッジ大学

モルガン・スタンレー

海外の識者達はどう見ているか？

期待しているものは非常に高いです、そして、政府がどのように経済で民間部門の比率を増大しようとしているかについて、アナリストが特定の詳細な方策を模索しているのだ

国内総生産(GDP)における産業界の貢献とサービスの貢献を増やして、財政支出を減らし、そして、労働市場でのサウジアラビア女性の躍進を進める

サウジアラビアの指導部は油に対するその依存度を減らし、そして、今、新しい段階にそなえて準備する時間との競争に懸命であると

サウジアラビアの展望に対する国際的な声援は、サウジアラビアの市場に投資をしようという投資家の希望を、そして、今日提供されたこれらの機会の優位性と鉱業、石油化学産業、金融、製造、建設と健康と小売部門における変革の過程で提供されるものの両方を暗示している

「2つの重大な目的を目指すNTP (National Transformation Plan) : 石油から離れて経済と政府収入を多様化すること、そして、2020年までに財政赤字をなくすことです。」

NPTは、政府が経済を多角化し、仕事を創出するために民間部門をどのようにしてこ入れするのか、そして、重要な分野が政府からどのような支援を受けられるのかを暗示している

Argaam 誌

Brinda Darasha

アナリスト達がサウジアラビア Vision 2030 を多いに歓迎する一方で、ポスト油時代に王国を移行にセットした経済改革の幅広いセットは、実施において多くの困難が先にあると予見させるもの

Jason Tuvey, Middle East economist, Capital Economics:

サウジアラビアの政府の『展望 2030』の中に目新しいものはほとんどありませんでしたし

Khatija Haque, head of MENA research, Emirates NBD:

この野心的なプログラムを実行することは、サウジアラビアの社会の異なる幅広い階層を基盤とした支持を必要とします

Terry Smith, CEO & managing director at Bluewater Global Advisors in Riyadh:

「計画は顕著で、10年予定より遅れています。

我々は、いまだにまだ、沢山の資金を注ぎ込んで置きながら、それにも拘わらず、完成には程遠く終結してしまった沢山のプロジェクトのあることを見聞きします。」

Mohammed A. Alsuwayed, Head of Capital & Money Markets, Adeem Capital in Riyadh:

第一に、女性の運転免許のような社会的な変更は深刻な抵抗に直面するかもしれないし、また、公共従業員補償機構は、従業員に対して、彼らの責任を十分に果たすような動機づけを助けることはできません。」

REUTERS

彼はまさに正当なことを言っていますし、それをすべての国民の働きによるものとしており、そして、彼は非常に熱心で、非常に集中して、そして、全ての国民を等しく見ている。問題は、その実行についてです。

1つの気掛かりは、市場の動きが、-大きな銀行、石油化学産業 などの優良株に限りられていたということです。

UK's Economist,

この新しい変革は、彼らの国が急激な石油価格の下落にも耐えうるような国にしたいというサウジ人たちによって事前に綿密に練り上げられたもので、ムハンムド・ビン・サルマン皇太子の経済を改革しようというそのビジョンは、健康、教育セクターと他の政府施設の民営化を慎重に考え抜いたプログラムを含んでいるまさしく現実的なものであるとして記載してありました。この計画は、民間部門に対して、より大きな責任を引き受け、より良いサービスを市民と投資家に提供するように要求するもの。

Al-Eqtisadiyah professor of international economics at the University of Oxford and consultant at the World Bank,

個人の生活水準をも上げることによってサウジアラビアの市民に与えられる特権と共に、サウジ王国の将来を発展させるための指針を示している。しかしながら、それはかなり難しいものだ。

Louise Marsh, deputy chairman of board of directors for the International Group for Investments,

この変革を実現するためにサウジアラビアは、現在の政府主導の経済モデルからより市場主導のアプローチにシフトすることを速める必要がある。

Colin Ling Professor Cambridge University

サウジアラビアの展望に対する国際的な声援は、サウジアラビアの市場に投資をしようという投資家の希望を、そして、今日提供されたこれらの機会の優位性と鉱業、石油化学産業、金融、製造、建設と健康と小売部門における変革の過程で提供されるものの両方を暗示している

彼らには技術があるかどうかにかかわらず、彼らがそれを実行するには非常に難しいものがあります

REUTERS

実際に多様化は遅いペースでしか進歩していなかったし、彼らには技術があるかどうかにかかわらず、彼らがそれを実行するには非常に難しいものがあります。同時に教育的な技術がありますでしょうか。それは改革課題に関する新しい詳細はほとんど提供されて折らず、教育改革のような重要問題は見逃していました。